

2年上

## どうぶつ園のじゅうい

横浜市立荇子田小学校 佐々木 まり名

## 単元の特徴・付けたい力

本単元は、時間の順序に気をつけて文章を読み、自分の考えをもつことが大きなねらいである。動物園の獣医が、いつ、どの動物に、どんな仕事をしたのかを読み取り、表に整理する力を付けたい。また、文章を自分の知識や経験と関係づけながら読み、感じたことや考えたことを言語化する力も付けたい。

## ICTの活用について

文中から「時間を表す言葉」や「仕事の内容・理由・工夫」などを読み取り、デジタル教科書で色を分けて線を引く。全段落の読み取りをした後に、文全体を俯瞰し、どの段落にも「時間を表す言葉」や「仕事の内容・理由・工夫」が書かれていることを視覚的にも捉えられるようにする。

## 全時学習活動（全10時間）

時	主な学習活動
1	題名やリード文をもとに、どんな文章か想像した後に、本文を読む。
2	単元のめあてを確認し、初発の感想を書く。
★3～8	各段落を読み、内容を捉える。
9	文章を読んで、感じたことや考えたことを書き、伝え合う。
10	学習を振り返る。

★3～8の指導計画例

<p>◇学習活動・指導上の留意点 ◆ICT・デジタル教科書の活用場面</p>	<p>◆児童の反応 □先生の感想</p>
<p><u>導入：前時を振り返り、本時の学習のめあてをつかむ。</u></p> <p>◇文章を読んで、獣医の仕事やその理由などを読み取るという学習内容を理解する。</p>	
<p><u>展開(1)：本文の内容を読み取る。</u></p> <p>① 本文を読む。</p> <p>◇教師の範読を聞く。その後、数名が音読する。 ◆デジタル教科書で本文を読む。</p> <p>② 読み取る箇所に線を引き、クラス全体で確認する。</p> <p>◇読み取り、線を引く箇所を1つずつ指示する。間違っ箇所を線に引いている児童がいたら、確認のときに直す時間をとる。 ◆時間を表す言葉に「赤線」を引き、確認する。 獣医の仕事の内容に「青線」を引き、確認する。 仕事をする理由に「黄色線」を引き、確認する。 仕事の工夫に「緑線」を引き、確認する。</p>	<p>◆集中して線を引く箇所を探していた。線を引く作業そのものも楽しそうに行っていた。(画像1、2)</p> <p>□デジタル教科書は色のレパートリーが多く、短時間できれいに線を引けるので、引き終わった画面を見て嬉しそうにしている児童が多かった。</p> <div data-bbox="962 896 1361 1182" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">画像1</p> <div data-bbox="962 1243 1361 1529" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">画像2</p>
<p><u>展開(2)：自分の感想をもつ。</u></p> <p>③ 本文を読んだり、写真を見たりして思ったことや考えたことをノートに書く。 ◆デジタル教科書の本文や自分が線を引いた部分、写真や挿絵を見返す。</p>	<p>◆写真や挿絵をズームして、細かいところまでよく見ていた。</p> <p>□写真の細部まで見ることができるからこそその発見や気づきがあり、そこから話を広げることができた。</p> <p>□色分けをして線を引いたので、感想に必要な箇所を素早く見つけることができていた。</p>
<p><u>まとめ：学習を振り返り、次時の見通しをもつ。</u></p> <p>◇次回読む段落を確認する。</p>	<p>□学習が進むにつれて教科書に線が引かれていき、成果が目に見えるため、多くの児童が意欲的に取り組むことができた。指示語とその指示語がさす言葉を線でつなぐなど、ペンで書き込む機能も進んで使っていた。</p>